



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月12日

上場会社名 株式会社大気社 上場取引所 東  
 コード番号 1979 URL <https://www.taikisha.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝利昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 中川正徳 (TEL) 03-5338-5052  
 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月14日 配当支払開始予定日 2018年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	98,879	△2.2	3,396	6.3	3,877	8.4	910	△60.2
2018年3月期第2四半期	101,078	20.0	3,195	5.5	3,577	△4.2	2,287	△14.2

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 760百万円(△87.7%) 2018年3月期第2四半期 6,202百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	26.71	—
2018年3月期第2四半期	66.88	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	209,540	109,213	50.0
2018年3月期	215,392	110,650	48.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 104,700百万円 2018年3月期 105,188百万円

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年3月期の連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	25.00	—	50.00	75.00
2019年3月期	—	25.00			
2019年3月期(予想)			—	52.00	77.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	220,000	△5.1	12,300	1.0	13,000	△0.6	6,200	△14.5
								181.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) - 、除外 1社(社名) Geico Taikisha Europe Ltd.

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	35,082,009株	2018年3月期	35,082,009株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	1,013,078株	2018年3月期	1,012,999株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	34,068,974株	2018年3月期2Q	34,206,097株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2018年11月19日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

(日付の表示方法について)

第74期第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. (参考) 四半期財務諸表 (個別)	12
(1) 四半期貸借対照表 (個別)	12
(2) 四半期損益計算書 (個別)	14
4. 補足情報	15
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況 (連結)	15
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況 (個別)	16
(3) 地域に関する情報	17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦問題により先行きに不透明感があるものの、米国では企業業績や雇用情勢の改善、個人消費の増加などを背景に緩やかな拡大基調が続き、欧州では内需を中心に底堅く推移しました。また、中国では、個人消費を中心に底堅く推移しました。日本経済は、個人消費の緩やかな回復や、設備投資の増加などによる企業業績の改善により、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループにおける市場環境につきましては、環境システム事業は、海外市場におきましてはタイ、ベトナムなどで積極的な投資が行われました。一方、国内市場におきましては、電子部品メーカーなどによる投資が好調に推移し、首都圏におけるオフィスビルの建設需要も高い状況が続きました。また、塗装システム事業は、米中貿易摩擦やNAFTAの再交渉の影響などによる不透明感があるものの、中国、インド、北米などで積極的な投資が行われました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における受注工事高は、海外は減少したものの国内で増加し、1,185億32百万円(前年同期比6.4%増加)となり、うち海外の受注工事高は、428億56百万円(前年同期比15.8%減少)となりました。

完成工事高は、国内は増加したものの海外で減少し、988億79百万円(前年同期比2.2%減少)となり、うち海外の完成工事高は、437億83百万円(前年同期比14.0%減少)となりました。

利益面につきましては、塗装システム事業においては、前年同期とは異なる北米のプロジェクトにおいて採算が悪化しました。一方、環境システム事業は好調に推移しました。その結果、営業利益は33億96百万円(前年同期比2億1百万円増加)、経常利益は38億77百万円(前年同期比3億円増加)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、個別決算において海外連結子会社であるGeico S.p.A.株式の減損処理をしたことにより、連結決算において同社に係るのれんの未償却残高について一時償却を行い、のれん償却額として18億59百万円を特別損失に計上した結果、9億10百万円(前年同期比13億77百万円減少)となりました。

セグメントごとの業績(セグメント間の内部取引高を含む)は次のとおりであります。

#### 環境システム事業

受注工事高は、インドネシア、マレーシアなどで減少したものの、国内の産業空調分野およびベトナムなどで増加したことにより、前年同期を上回りました。完成工事高は、国内のビル空調分野やベトナムなどで減少したものの、国内の産業空調分野およびタイなどで増加し、前年同期を上回りました。

この結果、受注工事高は、884億84百万円(前年同期比17.6%増加)となりました。このうちビル空調分野は、252億59百万円(前年同期比0.3%増加)、産業空調分野は、632億24百万円(前年同期比26.3%増加)となりました。完成工事高は、691億38百万円(前年同期比14.7%増加)となりました。このうちビル空調分野は、190億60百万円(前年同期比12.5%減少)、産業空調分野は500億77百万円(前年同期比30.1%増加)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては65億16百万円(前年同期比16億80百万円増加)となりました。

#### 塗装システム事業

受注工事高は、インド、中国などで増加したものの、北米などで減少し、前年同期を下回りました。完成工事高は、ロシア、インドなどで増加したものの、北米などで減少し、前年同期を下回りました。

この結果、受注工事高は、300億48百万円(前年同期比16.8%減少)となり、完成工事高は、297億42百万円(前年同期比27.1%減少)となりました。セグメント損失(経常損失)につきましては、前年同期とは異なる北米のプロジェクトにおいて採算が悪化し、28億35百万円(前年同期比13億63百万円の損失増加)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ4.4%減少し、1,519億63百万円となりました。これは未成工事支出金が26億94百万円、その他のうち仮払消費税等が42億53百万円それぞれ増加し、受取手形・完成工事未収入金等が117億72百万円、現金預金が25億60百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ2.1%増加し、575億76百万円となりました。これは投資有価証券が14億82百万円、有形固定資産が8億47百万円、退職給付に係る資産が3億71百万円それぞれ増加し、のれんが20億27百万円減少したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ2.7%減少し、2,095億40百万円となりました。

### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ6.6%減少し、875億35百万円となりました。これは短期借入金が52億44百万円増加し、支払手形・工事未払金等が113億3百万円減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ16.3%増加し、127億91百万円となりました。これは長期借入金が9億25百万円、その他のうち繰延税金負債が9億68百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ4.2%減少し、1,003億26百万円となりました。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ1.3%減少し、1,092億13百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が11億37百万円増加し、為替換算調整勘定が10億74百万円、非支配株主持分が9億48百万円、利益剰余金が7億94百万円それぞれ減少したことなどによります。

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態に関する説明については、当該会計基準を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

### (キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ4億52百万円減少し、418億40百万円(前年同期末は393億71百万円)となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少などにより増加したものの、仕入債務の減少、法人税等の支払などにより、30億83百万円の資金減少(前年同期は36億84百万円の資金増加)となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入が定期預金の預入による支出を上回ったことなどにより増加したものの、有形及び無形固定資産の取得による支出などにより、8億27百万円の資金減少(前年同期は49億28百万円の資金増加)となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより減少したものの、短期借入金の純増や、長期借入れによる収入が長期借入金の返済による支出を上回ったことなどにより、44億99百万円の資金増加(前年同期は9億42百万円の資金減少)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益は2018年5月15日に発表した通期の業績予想からの変更はありません。親会社株主に帰属する当期純利益は、海外連結子会社であるGeico S.p.A.に係るのれんの未償却残高について一時償却を行い、のれん償却額を特別損失に計上したため、期初における通期の業績予想を下回る見込みであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	47,147	44,587
受取手形・完成工事未収入金等	101,947	90,175
未成工事支出金	2,120	4,814
材料貯蔵品	348	357
その他	7,990	12,590
貸倒引当金	△539	△562
流動資産合計	159,015	151,963
固定資産		
有形固定資産	9,414	10,261
無形固定資産		
のれん	2,762	735
その他	3,364	3,098
無形固定資産合計	6,126	3,834
投資その他の資産		
投資有価証券	30,724	32,206
退職給付に係る資産	6,311	6,682
その他	3,815	4,626
貸倒引当金	△14	△34
投資その他の資産合計	40,836	43,481
固定資産合計	56,377	57,576
資産合計	215,392	209,540
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	60,590	49,287
短期借入金	6,730	11,974
未払法人税等	3,859	1,603
未成工事受入金	11,870	12,379
賞与引当金	—	2,157
完成工事補償引当金	690	746
工事損失引当金	469	587
役員賞与引当金	122	50
その他	9,409	8,748
流動負債合計	93,742	87,535
固定負債		
長期借入金	1,606	2,531
役員退職慰労引当金	64	56
退職給付に係る負債	1,563	1,528
その他	7,765	8,674
固定負債合計	11,000	12,791
負債合計	104,742	100,326

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,258	7,258
利益剰余金	78,698	77,904
自己株式	△2,475	△2,475
株主資本合計	89,936	89,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,242	14,379
繰延ヘッジ損益	3	28
為替換算調整勘定	1,141	67
退職給付に係る調整累計額	864	1,081
その他の包括利益累計額合計	15,252	15,557
非支配株主持分	5,461	4,513
純資産合計	110,650	109,213
負債純資産合計	215,392	209,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
完成工事高	101,078	98,879
完成工事原価	88,385	85,346
完成工事総利益	12,692	13,533
販売費及び一般管理費	9,497	10,137
営業利益	3,195	3,396
営業外収益		
受取利息	233	157
受取配当金	256	317
保険配当金	176	189
不動産賃貸料	52	52
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	245	198
営業外収益合計	964	915
営業外費用		
支払利息	95	129
不動産賃貸費用	9	10
為替差損	334	116
持分法による投資損失	64	120
その他	77	57
営業外費用合計	582	434
経常利益	3,577	3,877
特別利益		
固定資産処分益	48	9
特別利益合計	48	9
特別損失		
固定資産処分損	48	162
減損損失	26	116
のれん償却額	—	1,859
特別損失合計	75	2,138
税金等調整前四半期純利益	3,551	1,748
法人税、住民税及び事業税	1,073	1,556
法人税等調整額	△279	△319
法人税等合計	793	1,236
四半期純利益	2,757	511
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	470	△398
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,287	910



四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	2,757	511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,045	1,137
繰延ヘッジ損益	209	25
為替換算調整勘定	△48	△1,111
退職給付に係る調整額	250	219
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	△22
その他の包括利益合計	3,444	249
四半期包括利益	6,202	760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,643	1,215
非支配株主に係る四半期包括利益	559	△454

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,551	1,748
減価償却費	637	932
のれん償却額	91	1,954
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	54	67
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	38	143
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7	△8
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△88	△38
受取利息及び受取配当金	△489	△475
支払利息	95	129
固定資産処分損益 (△は益)	0	153
売上債権の増減額 (△は増加)	10,131	10,571
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,037	△2,824
立替金の増減額 (△は増加)	2	14
未収入金の増減額 (△は増加)	△4	△68
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,280	△10,335
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	3,184	895
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,586	38
預り金の増減額 (△は減少)	29	277
未払費用の増減額 (△は減少)	△25	△395
その他	△5,282	△2,313
小計	5,031	467
利息及び配当金の受取額	489	475
利息の支払額	△95	△128
法人税等の支払額	△1,741	△3,896
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,684	△3,083

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,892	△2,023
定期預金の払戻による収入	9,471	3,794
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,476	△2,591
有形及び無形固定資産の売却による収入	38	16
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	1	3
投資有価証券の償還による収入	—	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△260	—
長期貸付けによる支出	△20	△30
長期貸付金の回収による収入	30	25
保険積立金の積立による支出	△0	△0
保険積立金の払戻による収入	1	—
その他	35	△22
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,928</b>	<b>△827</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,102	5,356
長期借入れによる収入	201	1,840
長期借入金の返済による支出	△422	△586
リース債務の返済による支出	△18	△23
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△1,538	△1,702
非支配株主への配当金の支払額	△266	△361
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△24
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△942</b>	<b>4,499</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	△1,041
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>7,698</b>	<b>△452</b>
現金及び現金同等物の期首残高	31,672	42,292
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>39,371</b>	<b>41,840</b>

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるGeico S.p.A.は、同社を存続会社とし、同社の連結子会社であるGeico Taikisha Europe Ltd.を消滅会社とする吸収合併を行いました。その結果、Geico Taikisha Europe Ltd.は消滅したため、連結の範囲から除外しております。なお、Geico Taikisha Europe Ltd.は当社の特定子会社に該当しておりました。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	60,274	40,803	101,078	—	101,078
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	4	7	△7	—
計	60,277	40,807	101,085	△7	101,078
セグメント利益又は損失(△)	4,836	△1,472	3,363	214	3,577

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額214百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)212百万円及びその他の調整額2百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	69,138	29,741	98,879	—	98,879
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	0	△0	—
計	69,138	29,742	98,880	△0	98,879
セグメント利益又は損失(△)	6,516	△2,835	3,681	196	3,877

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額196百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)194百万円及びその他の調整額2百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

塗装システム事業において、Geico S.p.A.に係るのれんの一時償却を行い、特別損失に計上しております。当第2四半期連結累計期間における当該一時償却によるのれんの減少額は1,859百万円であります。

3. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(注) この四半期財務諸表 (個別) は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものであります。

(1) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	16,010	15,888
受取手形・完成工事未収入金等	74,618	65,279
未成工事支出金	342	1,031
材料貯蔵品	148	160
その他	2,808	6,615
流動資産合計	93,929	88,975
固定資産		
有形固定資産	3,219	4,134
無形固定資産	2,838	2,672
投資その他の資産		
投資有価証券	29,988	31,623
関係会社株式	9,228	8,700
前払年金費用	4,857	4,949
その他	1,340	1,339
貸倒引当金	△7	△6
投資その他の資産合計	45,407	46,606
固定資産合計	51,465	53,413
資産合計	145,395	142,389
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	39,714	34,115
短期借入金	2,726	2,675
未払法人税等	2,889	1,021
未成工事受入金	907	1,761
賞与引当金	—	2,200
完成工事補償引当金	183	207
工事損失引当金	178	272
役員賞与引当金	112	50
その他	5,788	5,609
流動負債合計	52,500	47,915
固定負債		
長期借入金	140	92
退職給付引当金	107	128
その他	5,270	6,294
固定負債合計	5,517	6,514
負債合計	58,017	54,429

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,297	7,297
利益剰余金	62,852	62,274
自己株式	△2,475	△2,475
株主資本合計	74,129	73,551
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,242	14,379
繰延ヘッジ損益	4	28
評価・換算差額等合計	13,247	14,408
純資産合計	87,377	87,959
負債純資産合計	145,395	142,389

(2) 四半期損益計算書 (個別)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
完成工事高	51,889	57,346
完成工事原価	43,058	47,207
完成工事総利益	8,830	10,138
販売費及び一般管理費	5,653	6,126
営業利益	3,176	4,011
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	694	796
不動産賃貸料	85	84
為替差益	4	—
技術指導料	687	737
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	190	199
営業外収益合計	1,663	1,819
営業外費用		
支払利息	8	9
不動産賃貸費用	23	23
為替差損	—	4
その他	38	46
営業外費用合計	69	84
経常利益	4,769	5,746
特別損失		
固定資産処分損	34	161
減損損失	26	116
関係会社株式評価損	—	2,788
特別損失合計	60	3,066
税引前四半期純利益	4,709	2,679
法人税、住民税及び事業税	692	1,042
法人税等調整額	675	512
法人税等合計	1,368	1,554
四半期純利益	3,341	1,125



4. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)

区分	前第2四半期 連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	25,196	22.6	25,259	21.3	63	0.3
産業空調	50,071	45.0	63,224	53.3	13,153	26.3
小計	75,267	67.6	88,484	74.6	13,217	17.6
(うち海外)	(21,540)	(19.3)	(18,851)	(15.9)	(△2,689)	(△12.5)
塗装システム事業	36,134	32.4	30,048	25.4	△6,086	△16.8
(うち海外)	(29,346)	(26.4)	(24,004)	(20.3)	(△5,342)	(△18.2)
合計	111,402	100.0	118,532	100.0	7,130	6.4
(うち海外)	(50,887)	(45.7)	(42,856)	(36.2)	(△8,031)	(△15.8)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	21,786	21.5	19,060	19.3	△2,726	△12.5
産業空調	38,488	38.1	50,077	50.6	11,589	30.1
小計	60,274	59.6	69,138	69.9	8,864	14.7
(注)2,3	(16,193)	(16.0)	(18,731)	(19.0)	(2,538)	(15.7)
(うち海外)						
塗装システム事業	40,803	40.4	29,741	30.1	△11,062	△27.1
(注)2,3	(34,721)	(34.4)	(25,052)	(25.3)	(△9,669)	(△27.8)
(うち海外)						
合計	101,078	100.0	98,879	100.0	△2,199	△2.2
(うち海外)	(50,915)	(50.4)	(43,783)	(44.3)	(△7,132)	(△14.0)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	57,881	31.9	58,438	32.6	557	1.0
産業空調	52,292	28.9	64,040	35.8	11,748	22.5
小計	110,174	60.8	122,478	68.4	12,304	11.2
(うち海外)	(24,843)	(13.7)	(23,346)	(13.0)	(△1,497)	(△6.0)
塗装システム事業	71,126	39.2	56,560	31.6	△14,566	△20.5
(うち海外)	(63,806)	(35.2)	(50,274)	(28.1)	(△13,532)	(△21.2)
合計	181,300	100.0	179,039	100.0	△2,261	△1.2
(うち海外)	(88,649)	(48.9)	(73,621)	(41.1)	(△15,028)	(△17.0)

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 前第2四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高60,274百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高60,277百万円との差異2百万円、及び塗装システム事業の完成工事高40,803百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高40,807百万円との差異4百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

3 当第2四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高とセグメント情報における環境システム事業の売上高との差異はありません。また、塗装システム事業の完成工事高29,741百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高29,742百万円との差異0百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況 (個別)

区分	前第2四半期 累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)		当第2四半期 累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	24,017	36.2	23,374	29.0	△643	△2.7
産業空調	28,667	43.2	44,398	55.2	15,731	54.9
小計	52,684	79.4	67,773	84.2	15,089	28.6
(うち海外)	(187)	(0.3)	(58)	(0.1)	(△129)	(△69.0)
塗装システム事業	13,629	20.6	12,750	15.8	△879	△6.4
(うち海外)	(8,100)	(12.2)	(7,657)	(9.5)	(△443)	(△5.5)
合計	66,314	100.0	80,523	100.0	14,209	21.4
(うち海外)	(8,287)	(12.5)	(7,716)	(9.6)	(△571)	(△6.9)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	20,882	40.3	17,883	31.2	△2,999	△14.4
産業空調	22,368	43.1	31,336	54.6	8,968	40.1
小計	43,251	83.4	49,219	85.8	5,968	13.8
(うち海外)	(121)	(0.2)	(45)	(0.1)	(△76)	(△62.8)
塗装システム事業	8,637	16.6	8,126	14.2	△511	△5.9
(うち海外)	(3,531)	(6.8)	(4,536)	(7.9)	(1,005)	(28.5)
合計	51,889	100.0	57,346	100.0	5,457	10.5
(うち海外)	(3,652)	(7.0)	(4,581)	(8.0)	(929)	(25.4)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	57,136	56.7	57,229	51.2	93	0.2
産業空調	27,547	27.3	40,716	36.5	13,169	47.8
小計	84,684	84.0	97,945	87.7	13,261	15.7
(うち海外)	(107)	(0.1)	(34)	(0.0)	(△73)	(△68.2)
塗装システム事業	16,086	16.0	13,696	12.3	△2,390	△14.9
(うち海外)	(9,282)	(9.2)	(7,906)	(7.1)	(△1,376)	(△14.8)
合計	100,770	100.0	111,642	100.0	10,872	10.8
(うち海外)	(9,390)	(9.3)	(7,940)	(7.1)	(△1,450)	(△15.4)

(3) 地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
50,162	21,276	9,411	8,340	4,776	1,038	2,251

その他 (百万円)	合計 (百万円)
3,820	101,078

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
55,095	8,068	12,477	8,156	4,884	713	3,873

その他 (百万円)	合計 (百万円)
5,609	98,879